

6

各分野の政策・施策

(1) 政策・施策の体系 103

(2) 各分野の政策・施策

分野1	市民活躍	110
分野2	文化・スポーツ	118
分野3	子育て・教育	128
分野4	健康・福祉	140
分野5	産業・交流	150
分野6	安心・安全	174
分野7	まちづくり・インフラ	184
分野8	環境	196

(3) 持続可能な行財政運営 204

1

政策・施策の体系

新潟市の経済・社会・環境の豊かさを高め、目指す都市像を実現するために、8つの分野において、16の政策・45の施策を推進します。

また、政策・施策を下支える土台を築くため、持続可能な行財政運営を推進します。

分野1

市民活躍

政策1 誰もが個性と能力を發揮し活躍できるまちづくりの推進

- 施策1 地域団体・市民団体の活動の推進
- 施策2 男女共同参画の推進
- 施策3 障がいのある人の生きづらさや差別の解消、社会参加の推進
- 施策4 多文化共生のまちづくり
- 施策5 人権を尊重する社会の推進

分野2

文化・スポーツ

政策2 文化芸術の発展・継承による心豊かな暮らしの充実

- 施策1 文化芸術活動の活性化
- 施策2 文化芸術による子どもの豊かな感性や創造力の育成
- 施策3 文化財等の保存・継承
- 施策4 文化芸術特性の多面的展開

政策3 スポーツによる活力の創出

- 施策1 生涯スポーツ社会の実現
- 施策2 競技力の向上、人材育成の推進
- 施策3 スポーツを活かしたまちづくり

分野3

子育て・教育

政策4 結婚・出産・子育ての希望がかない、子どもが笑顔で健やかに育つ社会の実現

- 施策1 出会いから結婚・妊娠・出産・子育てにかけての切れ目ない支援
- 施策2 子どもや家庭への温もりのある支援
- 施策3 社会全体での子育て支援

政策5 学・社・民の融合による人づくり、地域づくり、学校づくりの推進

- 施策1 学力・体力に自信をもち、世界と共に生きる心豊かな子どもを育む学校教育の推進
- 施策2 創造力と人間力あふれる市民が学び育つ生涯学習の推進
- 施策3 地域との連携による開かれた学びの推進

分野4

健康・福祉

政策6 生涯にわたる健康で安心な暮らしの実現

- 施策1 こころと身体の健康の増進

政策7 自分らしくいきいきと安心して心豊かに暮らせる地域共生社会の実現

- 施策1 高齢者が自分らしく安心して暮らせる健康長寿社会の実現
- 施策2 障がいの有無によらず安心して暮らせる共生社会の実現
- 施策3 生活に困窮する人に寄り添った自立支援

分野5



産業・交流

政策8 地域経済に活力を生み出す産業の振興と雇用の創出

- 施策1 地域企業の持続的発展に向けた経営支援
- 施策2 地域経済の活性化に資する新たなビジネスの創出支援
- 施策3 誰もがいきいきと働ける環境づくり

政策9 都市と田園の調和を活かした持続可能な農林水産業の実現

- 施策1 売れる米づくりと園芸産地づくりの推進
- 施策2 農林水産業を活かしたまちづくり

政策10 魅力と拠点性を活かした交流の促進

- 施策1 新潟の魅力と優れた拠点性を活かした交流人口の拡大
- 施策2 世界とつながる国際交流の推進

政策11 新潟暮らしの魅力発信と移住・定住の促進

- 施策1 多様な支援による移住・定住の促進、関係人口の創出

分野6



安心・安全

政策12 市民生活の安心・安全の確保

- 施策1 生活の安心・安全の確保

政策13 災害に強い地域づくりと消防・救急体制の充実

- 施策1 災害に強い地域づくり
- 施策2 消防体制の充実
- 施策3 救急体制の充実

分野7



まちづくり・インフラ

政策14 誰もが暮らしやすく、持続的に発展するまちづくりの推進

- 施策1 コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくり
- 施策2 魅力と賑わいある都心づくり
- 施策3 広域的な拠点機能の強化
- 施策4 安心して住み続けられる良好な住環境の創出

政策15 安心・安全で持続可能なインフラの整備

- 施策1 安心・安全な道路ネットワークの確保
- 施策2 強靱かつ効率的な施設による安定給水の確保
- 施策3 安心・安全で持続可能な下水道の推進

分野8



環境

政策16 将来世代に向けた豊かな自然と生活環境の保全

- 施策1 脱炭素社会の創造
- 施策2 循環型社会の推進
- 施策3 自然との共生
- 施策4 良好な生活環境の確保

持続可能な行財政運営

1 市民から信頼される持続可能な行政運営

- 施策1 市民の視点を大切にしたい信頼される市政の推進
- 施策2 人口減少の進行を踏まえた経営資源の効果的配分と民間活力の導入推進
- 施策3 自治体DXの推進
- 施策4 市政を支える職員育成と環境整備

2 市政の基礎となる持続可能な財政運営

- 施策1 強固な財政運営の基盤づくり
- 施策2 長期的な視点に立った財産経営の推進

3 多様な主体との連携・協働による新しい価値の創造

- 施策1 SDGsを共通言語とした連携の推進
- 施策2 多様な主体との連携・協働による新しい価値の創造

2

各分野の政策・施策

各分野の政策・施策の見方

分野および政策の名称を記載しています。

この場合、「分野4 健康・福祉」における、「政策6 生涯にわたる健康で安心な暮らしの実現」を表します。なお、政策番号下の「健康・保健」は、その政策を端的に示すキーワードを記載しています。

政策・施策と関連する主なSDGsゴールを表示しています。

政策・施策を推進するうえでの基本的な方向性を記載しています。

基本計画 6 各分野の政策・施策

分野4 健康・福祉

政策6 生涯にわたる健康で安心な暮らしの実現
健康・保健

基本的方向
こころと身体の健康の増進および医療と介護の連携を推進し、住み慣れた地域で生涯にわたって健康で安心な暮らしの実現を目指します。
生活習慣病の予防をはじめ、市民一人一人の健康づくりを推進し、健康寿命の延伸を促進します。また、感染症に関するこれまでの経験・知見を活かし、より効果的な対策を進めるとともに、必要な医療が提供される体制づくりや、悩みを抱える人のこころの支援に取り組みます。

新潟市の現状 / 将来を見据えた課題

健康寿命の状況
令和27(2045)年頃に高齢者人口がピークとなり、医療・介護の需要の増加が見込まれることから、市民の健康づくりをさらに推進し、健康寿命を延伸することが重要です。
市民の健康寿命は全国同様、男女共に伸びています。一方で、平均寿命と健康寿命には差があることから、健康でない期間を短くすることが重要です。

健康でない期間 6,764年
男性 72.52歳 健康でない期間 6,764年
女性 76.44歳 健康でない期間 12,116年

健康寿命(円元年) ■平均寿命(127年)
健康寿命の算定・評価と延命可能性の予測に関する研究(厚生労働行政推進協議会調査報告書)

男女別 新潟市・新潟県・全国健康寿命の推移
健康寿命の算定・評価と延命可能性の予測に関する研究(厚生労働行政推進協議会調査報告書)

全国と比較した市民の死因
新潟市は、脳血管疾患で亡くなる人の割合が全国に比べて高くなっています。中でも脳梗塞が原因で亡くなる割合は政令指定都市の中で最も高くなっていることから、その原因となる生活習慣病の予防・早期発見が重要です。

1人当たりの医療費
市町村国民健康保険と後期高齢者医療制度の加入者1人当たり医療費は年々増加しています。

特定健康診査状況
国民健康保険の特定健康診査受診率は、年々増加傾向にあり、全国平均とはほぼ同率で推移しています。

医療・介護連携の推進
医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを営むことができるよう、包括的かつ持続的な在宅医療・介護を提供することが重要になります。

自殺者数・自殺死亡率の推移
自殺者数、自殺死亡率は減少傾向ですが、自殺死亡率は政令指定都市の中で高い水準となっており、総合的な自殺対策を推進することが重要です。

新潟市の自殺者数と自殺死亡率(政令指定都市順位)の推移

新潟市の現状や今後取り組むべき課題について記載しています。なお、将来にわたって活力あふれる、持続可能なまちづくりを推進するため、現在直面している課題だけでなく、将来想定される社会環境の変化や課題も踏まえて記載しています。(参考：将来想定される変化・課題を見据えた政策展開 … P27)

施策の具体的な内容を記載しています。

関連する主な施策とその掲載ページを紹介しています。

政策・施策に関連する主な分野別計画を記載しています。

施策

施策1 こころと身体の健康増進

1 全ての市民の健康づくりの推進

○市民一人一人の、食生活や運動など生活習慣の見直しを促進し、生活習慣病の発症を予防します。併せて、特定健診やがん検診、歯科検診の定期的な受診を勧めることで、生活習慣病の早期発見、疾病の早期治療につなげます。

○健康ゲーム等を活用し、地域や学校、保健・医療関係団体等との協働により、地域の健康課題解決に向けた取組を推進します。

2 企業・団体と連携した健康増進

○民間事業者による、従業員の健康保持・増進にかかる取組を促進し、働き盛り世代の健康づくりを推進することで、従業員の活力向上や生産性の向上、企業等の価値を高めるとともに、医療費の適正化につなげます。

3 経路・知見を活かした感染症対策の推進

○感染症の防止に関する市民ニーズの把握や的確な情報発信に努めます。医療関係団体等と連携し、新型コロナウイルス感染症への対応などを経てこれまでの経験・知見を活かし、より効果的な感染症対策に取り組めます。

4 必要な医療が提供される体制づくり

○市民が安心して医療を受けられるよう、デジタル技術の活用を含めた持続可能な医療体制の整備に努めるとともに、医療機関の適正受診、救急車の適正利用にかかわる市民啓発を推進します。

○今後も高まる在宅医療需要に対応するため関係機関等と連携し、医師・訪問看護等の人材確保・育成に取り組めます。併せて、医療・介護連携を推進し、切れ目のない医療提供体制を構築します。

5 悩みを抱える人のこころの支援

○誰もが安心して自分らしく暮らすことができるよう、市民、家族、関係機関・団体と連携・協働して、こころのケアづくりを推進するとともに、総合的な自殺対策や、きこもり支援に取り組めます。

○世代を問わず、悩んだときに相談できる体制を構築するとともに、支援者の育成を推進することで、悩みを抱える人へのこころの支援を行います。

政策指標



健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均)			自分が健康だと思う市民の割合		
現状値	中間目標 令和9(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度	現状値	中間目標 令和9(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
男性 72.52歳 女性 72.44歳 (令和7年度)	男性 72.78歳 女性 72.93歳 (令和8年度)	男性 73.53歳 女性 73.70歳 (令和10年度)	77.8%	現状値を上回る (令和7年度)	中間値を上回る (令和12年度)

新潟市の医療が充実していると思う人の割合			自殺死亡率(人口10万人 1年あたり自殺者数)		
現状値	中間目標 令和9(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度	現状値	中間目標 令和9(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
47.6%	49.2%	50.0%	15.6	13.4 (令和8年度)	13.4より減少 (令和12年度)


関連する主な分野別計画

- 新潟市健康づくり推進基本計画
- 新潟市生涯医療保健計画
- 新潟市健康寿命延伸計画
- 新潟市国民健康保険 保健事業実施計画 特定健康増進等実施計画
- 新潟市自殺総合対策行動計画

ウオーキング講習会

自殺予防ゲートキーパー研修会



高まる認知症
●地域団体・市民団体の活用推進 → P113
●生涯スポーツ社会の実現 → P125
●学び・体験に価値をもち、健康に共生する心豊かな子どもを育む学校教育の推進 → P137
●高齢者が自ららしく安心して暮らせる健康寿命社会の実現 → P147

●障がいのある人から学ぶ安心できる共生社会の実現 → P148
●生活に困難を感じる人から学ぶ自立支援 → P149
●誰もがいきいきと働ける環境づくり → P155
●生活の安心・安全の確保 → P177
●動物福祉の充実 → P183
●良好な生活環境の確保 → P201

政策・施策を推進するうえで特に重視する指標を記載しています。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で達成に向けて取り組みます。新潟市の施策のみをもって政策指標の目標を達成することは困難であることから、市民や民間事業者など多様な主体との連携・協働のもとに達成を目指します。(指標の定義や目標設定の考え方を「成果指標一覧表 (P265~278)」に記載しています)



分野 1

市民活躍

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



政策 1 誰もが個性と能力を発揮し活躍できるまちづくりの推進 …… 111

分野 1



市民活躍

政策1
市民活躍

誰もが個性と能力を発揮し活躍できる
まちづくりの推進



基本的方向

一人一人が輝き、誰もが個性と能力を発揮して活躍できる環境を構築し、笑顔があふれ、ふれあいと活力のある地域で、心豊かに安心して暮らすことのできる共生社会*1を実現します。

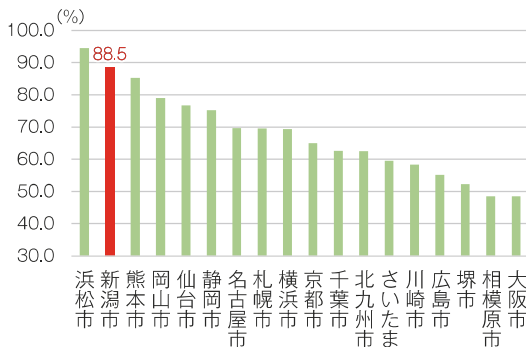
市民の誰もが、多様性を認め合いながら、互いに人格と個性を尊重し合い、一人一人の人権が大切にされるまちを目指します。

新潟市の現状 / 将来を見据えた課題

持続可能な地域づくり

○令和4（2022）年の新潟市の自治会・町内会の加入率は、全国の政令指定都市と比べ非常に高い水準にあるほか、市内全域に地域コミュニティ協議会*2が結成されるなど、強固な基盤に基づく活発な地域活動が展開されています。一方で、人口減少や高齢化を背景に、活動の担い手が不足しており、地域の人材育成や、活動内容・運営体制の見直しなどの対策が重要です。

政令指定都市別 自治会等加入率

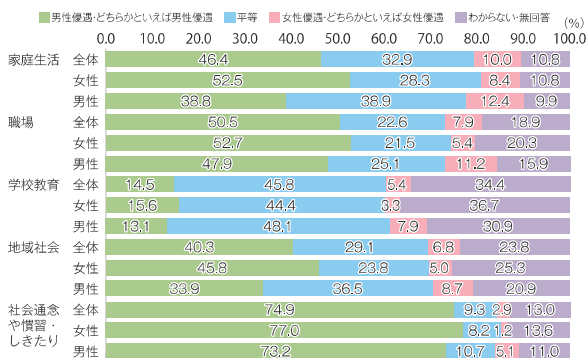


出典：指定都市地域振興主管者連絡会議（令和4年）
*自治会加入率を把握していない一部の市を除くデータ

男女共同参画に対する意識

○新潟市は、男女の地位の平等感の水準が総じて低く、依然として男性が優遇されていると感じている人の割合が高くなっています。背景には、働き方・暮らし方の根底に、長年にわたり人々の中に形成された固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見・固定観念、アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）*3があることが挙げられます。

各場面における男女の地位の平等感



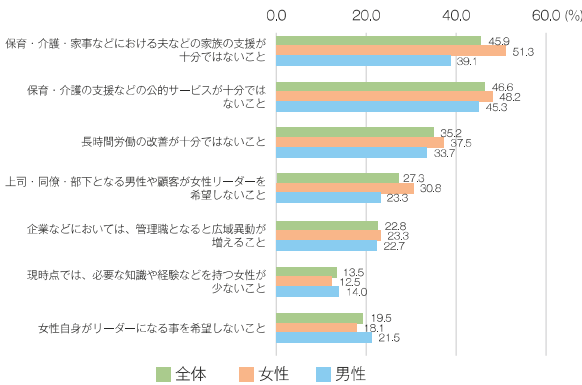
出典：新潟市（令和元年）

*1 誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える全員参加型の社会のこと。
*2 市民と市が協働して、地域のまちづくりやその他の諸課題に取り組み市民自治の推進を図るため、おおむね小学校区を基本単位として、自治会・町内会を中心に様々な団体等で構成された組織のこと。
*3 誰もが潜在的に持っている思い込みのこと。育つ環境、所属する集団の中で無意識のうちに脳にきざみこまれ、既成概念、固定観念となっていく。

女性の活躍と男女の多様な生き方・働き方

○民間事業者や地域など、あらゆる分野における政策・方針決定の場への女性の参画はまだ進んでいません。男性の育児休業取得率は上昇しているものの、家庭責任の多くを女性が担っている実態により、働く場において、その個性と能力を十分に発揮することが困難な状況にあります。

女性リーダーを増やすときに妨げとなるもの

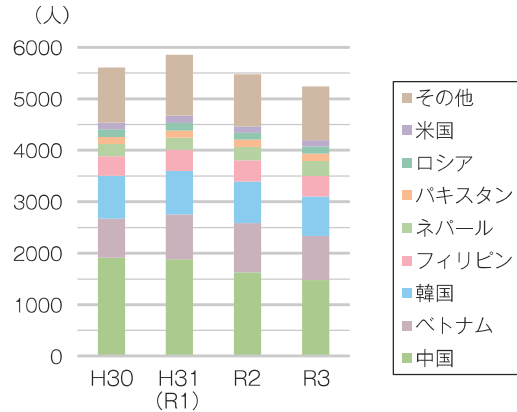


出典：新潟市（令和元年）

多文化共生のまちづくり

○コロナ禍で、海外との往来、新規の入国が停滞しましたが、新型コロナウイルス感染症が収束した後は、来日する外国人の増加が見込まれます。多言語ややさしい日本語^{*2}での情報提供の重要性が増しています。

市内の外国人数（国籍別）の推移

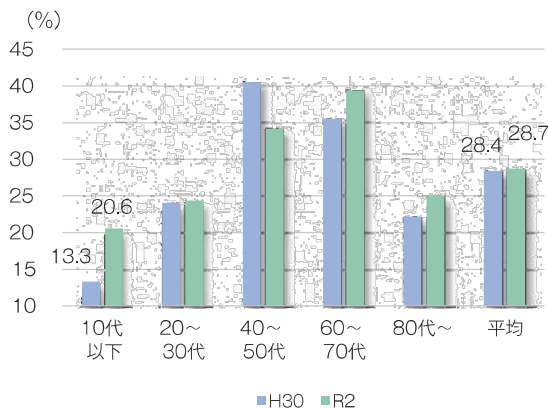


出典：新潟市

障がいのある人への理解

○障がいのある人が地域で安心・安全に暮らしていくためには、障がいや障がいのある人に対する理解を広めることが重要です。しかし、「新潟市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」^{*1}の認知度は28.7%となっており、中でも10代以下の認知度が最も低くなっています。

新潟市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例の認知度

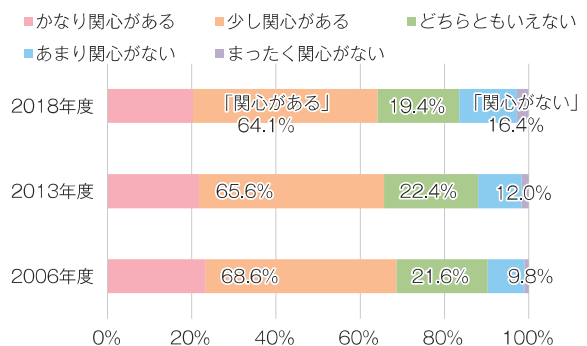


出典：新潟市

人権に対する関心

○近年、様々な分野における人権課題に関する法整備が進む一方で、依然として、差別や偏見などの人権問題が存在しています。そのため、人権に対する関心を高め、人権に関する理解や認識が深まるよう、人権教育や啓発を積極的に実施していくことが重要です。

人権に対する関心



出典：新潟市

*1 障がいの有無にかかわらず共に生きる社会の実現を目指し、市の責務や事業者および市民の役割、障がい者差別の解消について定めた条例のこと。
*2 日本語を母語としない人などにも伝わるように、難しい言葉や表現を調整したわかりやすい日本語のこと。

施策

施策1 地域団体・市民団体の活動の推進

1 地域団体・市民団体の活動支援

- 住民自治の基盤となる地域団体として、地域住民が主体となり様々な取組を行う自治会・町内会や地域コミュニティ協議会の活動と団体運営を支援します。
- 自治会・町内会や地域コミュニティ協議会だけでなく、活動範囲を問わず公益活動を行うNPO*1なども含めた各種市民団体に対し、課題解決や地域の魅力向上などに向けた活動を支援します。

地域コミュニティ協議会によるクリーン作戦



2 持続可能なコミュニティづくり

- 活動の継続性など運営面に課題のある地域団体が、活動内容の検討や運営体制の整備など、地域経営*2力強化に向け自ら行う取組を支援します。
- コミュニティビジネス*3など、様々な団体の協働により地域課題の解決と参加団体の活動財源確保を図る取組を促進します。
- 多世代交流の視点を取り入れた活動を支援することで、子どもや若者の地域活動への参加を促進します。

地域活動推進フォーラム



3 活動の担い手育成・確保

- 様々な分野の市民公益活動の支援などを通じ、地域で活躍できる人材の育成・確保を推進します。
- 小・中学校をはじめとする各種学校による地域活動参加を促進し、子どもや若者の地域への関心と愛着を深め、将来の担い手育成につなげます。
- 担い手不足に悩む団体と、それを支援できる人材や民間事業者、各種学校などのマッチングを行います。

高校生による地域づくりワークショップ



関連する施策

- 文化財等の保存・継承 …P121
- 学力・体力に自信をもち、世界と共に生きる心豊かな子どもを育む学校教育の推進 …P137
- 創造力と人間力あふれる市民が学び育つ生涯学習の推進 …P138
- 地域との連携による開かれた学びの推進 …P139
- こころと身体の健康の増進 …P143
- 生活の安心・安全の確保 …P177
- 災害に強い地域づくり …P181
- 安心して住み続けられる良好な住環境の創出 …P189
- 循環型社会の推進 …P200
- 自然との共生 …P201

*1 Non Profit Organizationの略。非営利組織。政府・自治体や私企業とは独立した存在として、市民が主体となって社会的な公益活動を行う組織・団体。

*2 地域の課題解決や魅力向上などの目的達成に向け、多様な主体が連携しさまざまな地域資源を活用しながら、持続可能な方法で取り組むこと。

*3 一人暮らし高齢者へ配食サービスを提供しながら見守りも行うなど、市民が主体となり様々な地域課題の解決にビジネス的手法で取り組むもの。

施策2 男女共同参画の推進

1 男女共同参画の理解の促進

- 固定的な性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）の解消に向け、意識啓発と理解促進に取り組みます。
- 様々な悩みや不安に関する相談事業を行い、性別にとらわれず自分らしく生きることを支援します。

男女共同参画に関する啓発



2 女性の参画拡大と男女とも仕事と家庭生活が両立できる環境整備

- 地域、働く場など、あらゆる場面において、意思決定過程への女性の参画拡大を促進します。
- 男女共に希望に応じた多様な働き方を通じて仕事と家庭生活を両立できる環境整備を推進します。また、男性の家事や育児など家庭生活への参画を促進します。

働く女性のネットワークづくり交流会



関連する施策

- 子どもや家庭への温もりのある支援 …P132
- 社会全体での子育て支援 …P133
- 生活に困窮する人に寄り添った自立支援 …P149
- 誰もがいきいきと働ける環境づくり …P155
- 災害に強い地域づくり …P181

3 DVの根絶とDV被害者への支援体制づくり

- DV*1の未然防止や加害者への対応など、DVを容認しない社会づくりを推進します。また、関係機関や支援団体との連携を強化し、DV被害者の人権を尊重した適切な相談・保護・自立支援を切れ目なく総合的に実施します。



女性に対する暴力根絶のシンボル
(パープルリボン)

女性に対する暴力をなくす運動（毎年11月12～25日）



*1 Domestic Violence(配偶者等からの暴力) の略。配偶者やパートナーなど親密な関係にある人からの身体的暴力、精神的暴力、社会的暴力、性的暴力、経済的暴力などのこと。

施策3 障がいのある人の生きづらさや差別の解消、社会参加の推進

1 障がいと障がいのある人に対する理解の促進

- 学校教育などにおける福祉教育や、障がいの有無にかかわらず共に学ぶ交流および共同学習を推進します。
- 障がいのある人の地域生活を支えたいと考える市民に対し、手話などの学習機会を充実させるなど、ボランティア活動を推進する人材の育成を行います。

小中学校での福祉教育



2 障がいのある人の社会参加の推進

- 地域で自立した生活を送れるよう、権利擁護のための専門相談や、成年後見制度*1の利用促進を行います。障がい者虐待や障がいを理由とする差別については専門の相談員が対応にあたり、早期解決を図ります。
- 障がいの有無にかかわらず地域の一員として文化・スポーツなどの社会活動へ気軽に参加できる機会を創出します。

障がい者アートの展示



関連する施策

- 文化芸術特性の多面的展開 …P122
- 生涯スポーツ社会の実現 …P125
- 競技力の向上、人材育成の推進 …P125
- 学力・体力に自信をもち、世界と共に生きる心豊かな子どもを育む学校教育の推進 …P137
- 障がいの有無によらず安心して暮らせる共生社会の実現 …P148
- 誰もがいきいきと働ける環境づくり …P155
- 農林水産業を活かしたまちづくり …P160

*1 判断能力が十分でない方が契約や財産管理で不利益を被らないよう支援する制度のこと。

施策4 多文化共生のまちづくり

1 外国籍市民にも暮らしやすい環境づくり

- 多言語ややさしい日本語^{*1}による生活情報などを発信するとともに日本語学習を支援します。
- 日本人も外国人も様々な国の文化に触れられ、相互理解を深められる取組を推進します。
- 国籍を問わず、住民同士のコミュニケーションを円滑にするための機会を創出します。

国際交流員が講師を務めたオンライン交流



関連する施策

- 学力・体力に自信を持ち、世界と共に生きる心豊かな子どもを育む学校教育の推進 …P137
- 誰もがいきいきと働ける環境づくり …P155
- 世界とつながる国際交流の推進 …P167

施策5 人権を尊重する社会の推進

1 市民への人権教育・啓発の推進

- 性別、年齢、障がいの有無、国籍、出身、性的指向^{*2}、性自認^{*3}、価値観などにかかわらず、お互いを尊重する人権意識を養うことが重要なため、関係機関や団体と連携・協働し、地域や学校、生涯学習など様々な場や機会において人権教育や啓発を推進します。

新潟市人権イラスト展



関連する施策

- 子どもや家庭への温もりのある支援 …P132
- 学力・体力に自信をもち、世界と共に生きる心豊かな子どもを育む学校教育の推進 …P137
- 高齢者が自分らしく安心して暮らせる健康長寿社会の実現 …P147

*1 日本語を母語としない人などにも伝わるように、難しい言葉や表現を調整したわかりやすい日本語のこと。

*2 人の恋愛・性愛がどのような対象に向かうのかを示す概念のこと。

*3 自分の性をどのように認識しているのか。どのような性のアイデンティティ（性同一性）を自分の感覚として持っているのかを示す概念のこと。

政策指標

地域活動に参加した経験のある市民の割合

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
36.0% (令和4年度)	44.0% (令和8年度)	50.0% (令和12年度)

地域コミュニティ協議会における活動状況・人員体制・財政状況などの自己目標達成度

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
55.4% (令和4年度)	70.0% (令和8年度)	80.0% (令和12年度)

社会全体における男女の地位が平等であると思う市民の割合

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
14.1% (令和4年度)	22.0% (令和8年度)	50.0% (令和12年度)

障がいや理由として差別・暮らしにくさを感じたり、いやな思いをしたことがない障がい者の割合

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
69.4% (令和2年度)	71.4% (令和8年度)	73.4% (令和11年度)

新潟市は暮らしやすいまちだと思う外国籍市民の割合

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
74.2% (令和4年度)	80.0% (令和8年度)	90.0% (令和12年度)

自分や、周りの人の人権を意識しながら、生活している市民の割合

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
64.1% (令和4年度)	67.0% (令和8年度)	70.0% (令和12年度)

指標の定義や目標設定の考え方をP265～278に記載しています。

関連する主な分野別計画

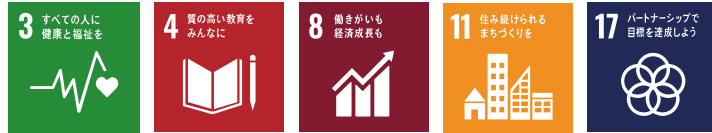
- 新潟市男女共同参画行動計画
- 新潟市障がい福祉計画・新潟市障がい児福祉計画
- 新潟市人権教育・啓発推進計画
- 新潟市障がい者計画
- 新潟市国際化推進大綱



分野 2

文化・スポーツ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



政策 2	文化芸術の発展・継承による心豊かな暮らしの充実	119
政策 3	スポーツによる活力の創出	123

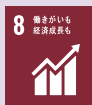
分野 2



文化・スポーツ

政策2
文化

文化芸術の発展・継承による心豊かな暮らしの充実



基本的方向

文化芸術は、市民一人一人の創造力や表現力を高めるとともに、人々の心のつながりや相互理解、多様性を受容する心豊かな社会の形成に資するものです。

このため、新潟市では、市民が文化芸術に身近に親しむ機会を創るとともに、特に、次代を担う子どもたちについては、豊かな感性や創造力の育成にも取り組みます。また、地域に根差した文化を保存・継承し、地域への誇りや愛着の醸成を図ります。

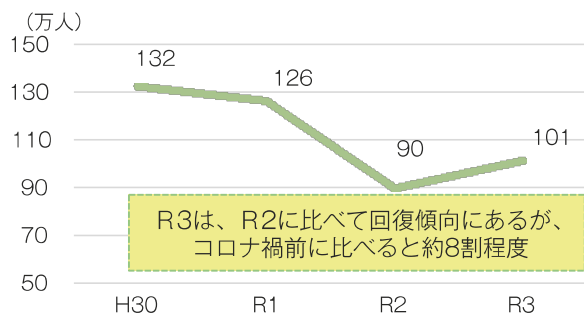
さらに、多様な価値観を包摂する文化芸術特性を、観光や産業、まちづくり、国際交流、福祉、教育などの分野にも、幅広く活用していきます。

新潟市の現状 / 将来を見据えた課題

市民の文化芸術に親しむ機会の確保

- コロナ禍において、多くの市民が長期間行動制約を余儀なくされた経験は、文化芸術が人々の心を癒し、明日への希望を与える必要不可欠なものとして、再認識される機会となりました。
- ポストコロナを見据え、より多くの市民が文化芸術に親しむ機会を充実させていくことが重要です。

主な文化施設の入館者数の推移



出典：新潟市

子どもの感性や創造力の育成

- デジタル技術の目覚ましい発展や、都市化の進展に伴って、人々の関係性やコミュニケーションのあり方も多様化してきています。
- AI*1をはじめ様々なデジタルツールが社会に浸透していくことが予想される中で、論理的思考のみならず、これらを支える豊かな感性や創造力を育むことの重要性が高まっています。
- 特に、次代を担う子どもたちには、多様な価値を有する文化芸術の鑑賞・体験を通じて、こうした感性や創造力が磨かれる機会を確保していくことが重要です。

*1 Artificial Intelligence (人工知能) の略。知的な行為を、人工的に作られた知能で可能にする技術のこと。

地域に根差した文化の保存・継承

- 新潟市には、文化財や民俗芸能など、地域に根差した文化が数多く存在しています。しかし、人口減少・少子高齢化が進行し、歴史的建造物の維持管理、担い手確保といった課題があります。
- 地域に根差した文化の滅失・衰退は、地域への誇りや愛着の喪失を招くことから、適切に保存・継承していく必要があります。

子ども向け演奏会「オーケストラはキミのともだち」



古津八幡山遺跡の発掘調査（秋葉区）



分野横断的な社会課題への対応

- 市民の意識や社会情勢が目まぐるしく変化し、複雑化する中で、文化芸術が他分野の施策を横串につなぎ合わせ大きな力を生み出す事例が、多数生まれてきています。
- 令和元（2019）年に新潟市を含む県内で開催された「国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭」では、障がいのある方が文化芸術活動に取り組むことで、障がいのある人とない人との相互理解に、文化芸術が寄与することを実感できました。
- このような分野横断的な社会課題に、今後とも文化芸術特性を幅広く活用していくことが重要です。

障がいのある人がガイドを務めたまち歩き
（「国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭」令和元年）

Noismによる学校公演



施策

施策1 文化芸術活動の活性化

1 市民が文化芸術に親しむ機会の創出

- 市民が文化芸術に気軽に鑑賞・体験・創作・発表できる機会を充実させます。
- 関係団体と連携して、市民による主体的な文化芸術活動を促進します。

市民交流ステージ



関連する施策

- 創造力と人間力あふれる市民が学びつ生涯学習の推進 …P138
- 地域との連携による開かれた学びの推進 …P139

2 文化施設の拠点性の発揮

- 市民芸術文化会館をはじめとする文化施設では、専門性の高い設備やスタッフの経験・技術を提供し、アーティストなどと共に、質の高い文化芸術活動を発信していきます。
- 地域の文化施設では、市民の文化芸術活動が活性化するように、活動を支えていきます。

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館



施策2 文化芸術による子どもの豊かな感性や創造力の育成

1 文化芸術の鑑賞・体験機会の創出

- 次代を担う子どもたちの豊かな感性や創造力を育むため、文化芸術を鑑賞・体験する機会を充実させます。
- 文化施設の専門性を活かし、子どもたちの表現力を高めていきます。

関連する施策

- 学力・体力に自信をもち、世界と共に生きる心豊かな子どもを育む学校教育の推進 …P137

りゅーとぴあ登録アーティストによる学校での演奏



施策3 文化財等の保存・継承

1 文化財等の保存・継承

- 新潟市の歴史・文化の特性を物語る文化財や民俗芸能など、地域に根差した文化について、多様な主体との連携・協働により調査・研究を行うとともに、市民がその価値を認識する機会を創出します。また、担い手育成の支援などを通して、文化財等の保存・継承を行います。

関連する施策

- 地域団体・市民団体の活動の推進 …P113

笹川邸（重要文化財 旧笹川家住宅）



施策4 文化芸術特性の多面的展開

1 特色ある文化芸術で地域振興

○みなとまち文化や踊り文化、マンガ・アニメ文化、鉄道文化などの人を引きつける特色ある文化をさらに磨き上げ、観光や産業、まちづくりの分野などの振興に役立てます。

古町芸妓



2 文化芸術特性を幅広く活用

○国際交流、福祉、教育などの分野と連携・協働し、相互理解や豊かな表現力が地域で育まれるよう、多様な価値観を包摂する文化芸術特性を幅広く活用していきます。

文化芸術団体と障がいのある人の交流の様子



関連する施策

- 障がいのある人の生きづらさや差別の解消、社会参加の推進 …P115
- 新潟の魅力と優れた拠点性を活かした交流人口の拡大 …P166
- 世界とつながる国際交流の推進 …P167
- 魅力と賑わいある都心づくり …P188



政策指標

文化芸術活動(鑑賞含む)を行う市民の割合

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
51.7% (令和4年度)	55.8% (令和8年度)	60.0% (令和12年度)

文化的な環境への満足度

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
35.7% (令和4年度)	42.8% (令和8年度)	50.0% (令和12年度)

指標の定義や目標設定の考え方をP265～278に記載しています。

関連する主な分野別計画

●新潟市文化創造交流都市ビジョン

●新潟市マンガ・アニメを活用したまちづくり構想

分野 2

文化・スポーツ

政策3
スポーツ

スポーツによる活力の創出



基本的方向

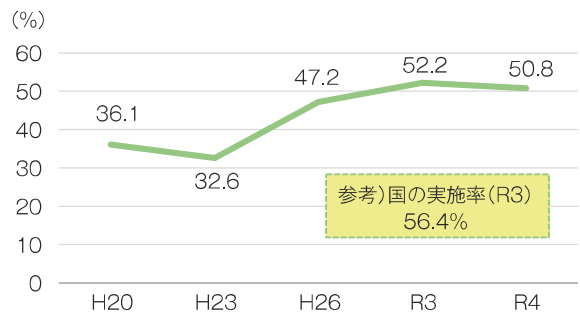
市民一人一人が、健康の保持・増進、ひいては健康寿命の延伸につながる豊かな生活を営むことができるよう、ライフステージに応じたスポーツに親しめる機会の提供に取り組み、生涯スポーツ社会の実現とスポーツの魅力を活かしたまちの活性化を目指します。

新潟市の現状 / 将来を見据えた課題

スポーツに親しむ機会の確保

- 生涯スポーツ社会を実現するためには、スポーツの持つ「健康に良い」という価値を、実践することで高め、それを習慣づけることが大切です。しかしながら、新潟市の週1日以上スポーツをする市民の割合は、国の割合を下回っている状況です。
- デジタル化の進展からスクリーンタイム^{*1}の増加による運動不足や、新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより、スポーツ離れが懸念されています。
- 少子化の影響によるチームスポーツを行う機会の減少など、子どもを取り巻くスポーツ環境の変化への対応が課題となっています。
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会での日本人選手の活躍により、スケートボードやスポーツクライミングといったアーバンスポーツ^{*2}、ポッチャなどの障がい者スポーツが注目され、多種多様なスポーツへの人々の関心が広がりました。
- 誰もが楽しさや喜びを持てるよう、スポーツを行いやすい環境整備に努め、自発的なスポーツへの関わりが広がるよう取り組むことが重要です。

週1日以上スポーツをする市民の割合



出典：新潟市

*1 テレビ、スマートフォン、ゲーム機等のデジタル画面を見ている時間のこと。

*2 極限までの速さや高さ、離れ業を競い合う「エクストリームスポーツ」の中で、都市での開催が可能なもの。都市型スポーツともいわれ、BMXやインラインスケート、パルクールなどがある。

スポーツ人材の育成

- スポーツの競技力の向上に加え、スポーツを通じて楽しさや喜びを得る機会を提供するためには質の高い指導者の存在が不可欠です。
- 次世代アスリートの発掘・育成やプロ選手の輩出は、新潟と世界をつないでくれる礎となります。そのため、アスリートの育成・強化、競技力の向上と併せて、指導者の育成や確保、資質の向上にも取り組むことが重要です。

聖火フェスティバル採火式



少年少女スポーツ大会



スポーツの強みを活用

- 新潟市はこれまでのフィギュアスケートロシア代表や空手フランス代表、女子硬式野球の日本代表など、国内外ナショナルチームの合宿等の誘致により、スポーツの拠点として評価が高まっています。
- 合宿・大会の誘致やスポーツイベントは、多くの誘客を実現するとともに、より多くの人々がスポーツを楽しむことで、様々な人や地域との交流を深めます。
- このようなスポーツの持つ力を、引き続き地域の活性化やまちづくりに役立てていくことが重要です。

空手フランス代表チームとの交流



障がい者スポーツ教室



施策

施策1 生涯スポーツ社会の実現

1 誰もが参加できるスポーツの機会創出

- 子どもから高齢者まで障がいの有無にかかわらず、誰もが生涯にわたって、スポーツ・レクリエーションを通じて、健康で豊かな生活を営むことができる取組を推進します。
- 気軽にスポーツに親しみながら体力の向上や運動の習慣化に取り組んでもらえるよう、大会の運営や各種スポーツ教室の開催などに、トップアスリートや関係団体とも連携しながら取り組みます。

ランニングフェスティバル×「にいがた2km」*1



2 スポーツを支える環境づくり

- スポーツと地域の関わり、スポーツの多様化や少子化による影響など、取り巻く環境の変化に対応しながら、関係者と共にスポーツ環境の充実や指導者の育成など、ハード・ソフト両面から市民のスポーツ活動を支えます。
- 医科学など関連分野との連携も踏まえながら、スポーツ実施や健康増進に資する取組を推進します。

新潟市民綱引き大会



関連する施策

- 障がいのある人の生きづらさや差別の解消、社会参加の推進 …P115
- 地域との連携による開かれた学びの推進 …P139
- こころと身体の健康の増進 …P143
- 高齢者が自分らしく安心して暮らせる健康長寿社会の実現 …P147

施策2 競技力の向上、人材育成の推進

1 選手・指導者の育成

- 新潟から世界へ羽ばたく選手を育成し、世界を目指すスポーツ文化の発信地となるよう、競技力の向上を推進します。
- 将来の活躍が期待されるジュニア選手の育成・強化や、指導者の育成・資質向上、障がい者の競技スポーツの普及促進を図ります。

プロ選手による指導



関連する施策

- 障がいのある人の生きづらさや差別の解消、社会参加の推進 …P115

*1 新潟駅周辺・万代・万代島・古町をつなぐ約2kmの都心軸周辺エリアの呼称のこと。

施策3 スポーツを活かしたまちづくり

1 スポーツを通じた交流の推進

○新潟市の持つ魅力を活かした、国際・全国大会や合宿の誘致、イベントなどの開催により、スポーツを通じた交流を推進し、地域や経済の活性化につなげます。

新潟シティマラソン



関連する施策

- 新潟の魅力と優れた拠点性を活かした交流人口の拡大 …P166
- 魅力と賑わいある都心づくり …P188

2 スポーツの魅力を活かした愛着の醸成と賑わいづくり

○地元プロスポーツチームをはじめ、スポーツ団体などとの連携により、観戦や社会貢献活動などを通じスポーツに親しみ新潟市への愛着を深めてもらうとともに、賑わいのあるまちづくりにつなげます。

2022アルビレックス新潟J2優勝パレード



政策指標

週1日以上スポーツをする市民の割合

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
50.8% (令和4年度)	60.4% (令和8年度)	70.0% (令和12年度)

指標の定義や目標設定の考え方をP265～278に記載しています。

スポーツ環境への満足度

現状値	中間目標 令和8(2026)年度	最終目標 令和12(2030)年度
42.5% (令和4年度)	51.3% (令和8年度)	60.0% (令和12年度)

関連する主な分野別計画

- 新潟市スポーツ推進計画